

新座市新型インフルエンザ等対策本部会議（第22回）

- 1 日時 令和2年12月25日（金）／午前9時25分～9時50分
- 2 場所 本庁舎4階庁議室
- 3 出席者 別紙1のとおり
- 4 概要

(1) 新座市緊急経済対策について

- ・ 地方創生臨時交付金を活用した事業について、議会等からも要望のある妊婦を対象とした通院支援金を追加で実施したいと考えている。
- ・ 実施方法について、県内の事例ではICカードやタクシー券の配布という方法もあるが、本市では対象者1人当たり1万円の現金支給とする。
- ・ 対象者は、令和3年1月1日時点の妊婦に加え、同年3月31日までに妊娠の届出がされた者とし、おおむね1千人ほどを見込んでいる（産後の方は出産育児特別給付金による支援があることや、産後の範囲の定義が難しいこと、また、早期実施に向け既存予算の流用等、一定の事業規模とする必要があったため、対象外とした。）。

⇒提案のとおり実施することとする。

(2) その他

教育総務部

- ・ 埼玉県が12月24日から1月17日までの期間、県内の屋内県有施設を休館とするとのことである。県内の一部自治体では同調する動きがあるが、本市の教育施設については近隣市とも歩調を合わせ、感染防止対策を徹底し、現行どおり運営することとする。
- ・ 成人式について、本日、飯能市が中止の発表を予定しているが、本市は、予定どおり実施する。

総務部

- ・ 感染拡大の状況を踏まえ、昨日（12月24日）から31日までの8日間、別紙のとおり、夕方の定時放送（16時30分）に代えて、市長の声による年末年始における外出自粛等の啓発メッセージの放送を開始した。

出席者一覧

市長	並木 傑
副市長	山崎 糧平
教育長	金子 廣志
総合政策部長	永尾 郁夫
総務部長	伊藤 佳史
財政部長	遠山 泰久
市民生活部長	齋藤 寿美子
総合福祉部長	鈴木 義弘
こども未来部長	一ノ関 知子
いきいき健康部副部長	井口 幸彦
都市整備部長	広瀬 達夫
上下水道部副部長	久米田 英之
教育総務部長	渡辺 哲也
学校教育部長	小関 直
会計管理者	今村 哲也
市議会事務局副局長	河尻 広海
選挙管理委員会事務局長	川島 聡
監査委員事務局長	山本 実